

Overseas Study Program

海外研修

昭和ボストンなどへの長期留学

ボストン15週間プログラムに参加すると、マサチューセッツ州ボストンにある昭和ボストンに滞在し、学ぶことができます。集中的な英語学習に加えて、アメリカ文化・歴史についての課外学習や地域の人々との関わりなどを通して、グローバルな視点を養います。他にも、昭和女子大学の海外協定大学に留学できる交換認定留学制度などが用意されています。

[昭和ボストンHP]

<https://www.swu.ac.jp/global/boston/>



ボストンサマーセッション心理学プログラム

ボストンサマーセッションの参加者は、夏季休暇期間に約4週間昭和ボストンに滞在します。そのうち心理学プログラムでは、臨床・発達・社会・教育・犯罪心理などを研究する大学の研究室や専門施設を訪問し、最先端の現場で活躍する研究者や専門職員の話を聞きます。訪問前後に関連領域の講義を受けることができ、ディスカッションも行いますので、単なる見学に留まらない体験的な学びが得られます。



Licensure & Certification

PICK UP! 取得できる資格

認定心理士・心理調査士

認定心理士とは?

「認定心理士」は、公益社団法人日本心理学会が認定する心理学の基礎資格です。4年制大学で心理学の標準的な基礎知識と基礎技能を修得していることを認定するものです。

心理調査士とは?

通称「心理調査士」(正式名称:認定心理士(心理調査))は、上記資格と同じく、日本心理学会が調査・実験・観察・面接などの知識や技術を用いて、人の心や社会について理解する専門家であることを認定する資格です。

准学校心理士

准学校心理士とは?

学校などをフィールドとした心理教育的援助の専門家である「学校心理士」に準ずる資格です。在学中に必要な科目を修めることで、卒業と同時に資格認定されます。卒業後、教育センターや放課後等デイサービスなどで3年以上の実務経験を積み、必要な研修を受講することで「学校心理士」の受験資格を得ることができます。

社会調査士

社会調査士とは?

「社会調査士」は、社会調査の知識や技術を用いて、世論や市場の動きを読み解き、社会現象などをよく理解できる「調査の専門家」です。

国家資格「公認心理師」(受験資格)*

公認心理師とは?

「公認心理師」は、心理支援職初級国家資格です。保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働など、多くの分野で活躍が期待されています。

*受験資格を得るには大学で必要な科目を修めて卒業し、かつ、大学院において必要な科目を修めて課程を修了することが基本となります。

*2026年3月に実施された第9回「公認心理師」国家試験において、本学心理学科出身者の合格率は全国平均を大きく上回る85.7%(全国平均67.7%)となりました。

「産業カウンセラー」(受験資格)

産業カウンセラーとは?

「産業カウンセラー」は、日本産業カウンセラー協会が認定する民間資格で、働く人と職場の相談・支援を行う専門家です。在学中に必要な科目を修めることで、卒業後に受験資格が得られます。

心理学科で取得できる資格の詳細は、学科オリジナルページの「取得可能な資格」をご覧ください。



あなたを
育てます。
あなたの力を

Communication
理解しあう力

Logical Thinking
人のこころと行動を科学的に理解する力

Teamwork
問題意識をもち周囲と協力していく力

Problem Solving
人や社会の問題に取り組む力

Department of Psychology

昭和女子大学 人間社会学部 心理学科

Faculty of Human and Social Sciences
Showa Women's University

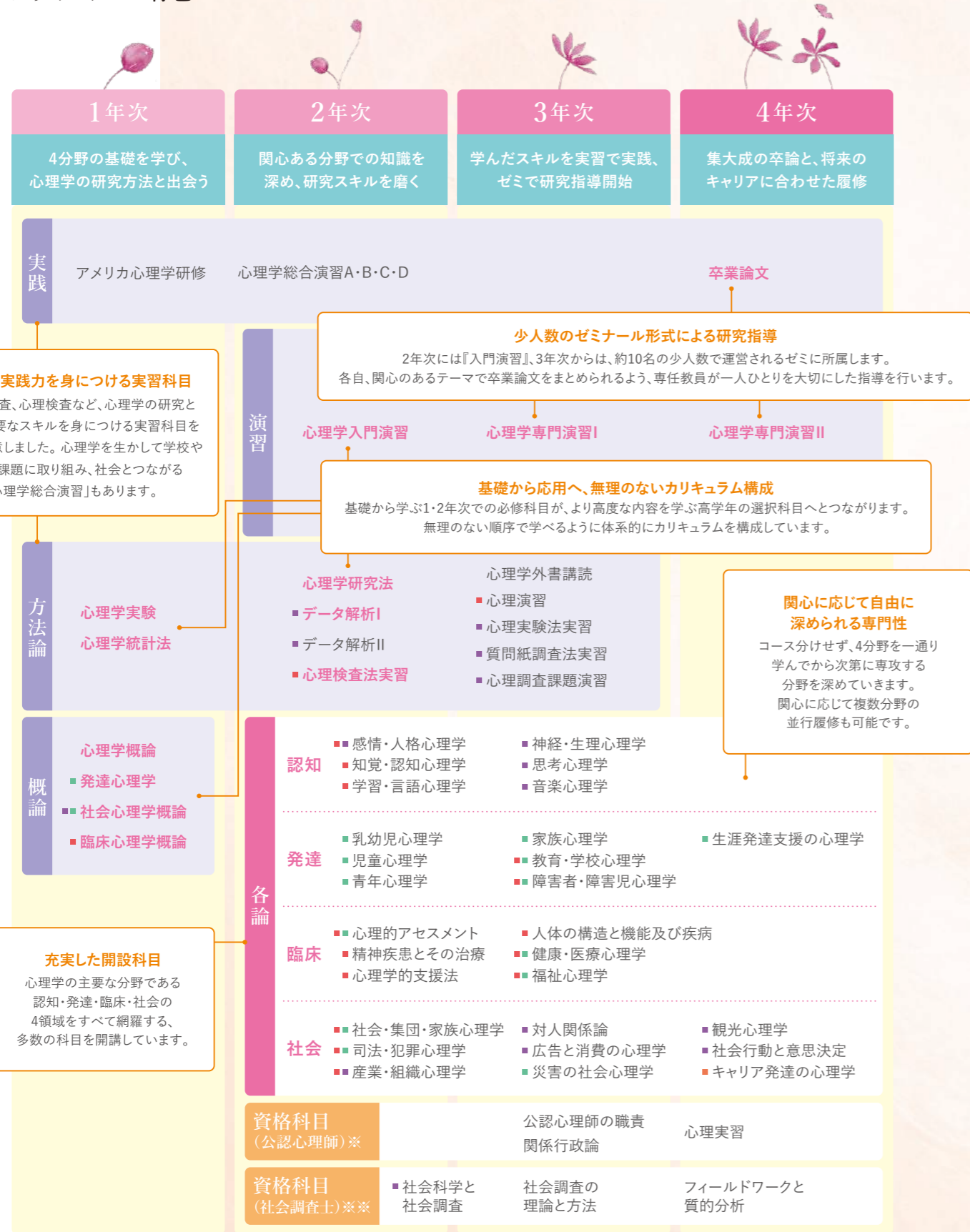
2027



国家資格「公認心理師」(受験資格)の養成カリキュラムに対応し、主要5分野(保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働)すべての施設で実習を行っています。

Features of Curriculum

カリキュラムの特色



注1: ピンク色の授業名は必修科目です。
 注2: 公認心理師資格取得を目指す場合は、※欄の科目の他、学科開設科目のうち資格の指定科目を履修する必要があります。
 注3: 社会調査士資格取得には、※※欄の科目の他、学科開設科目のうち資格の指定科目を履修する必要があります。
 注4: ■■■はキャリア準備プログラム科目です。所定の科目を修得することにより、各プログラムが目標とするキャリアへ向けて履修が完了したことを証明する修了証を発行します。
 ■ 心理支援基礎 ■ 生涯発達支援とコミュニティ ■ 消費行動と心理調査 ■ ワークライフ・マネジメント
 注5: 2026年度現在のカリキュラムです。

Study for Career

就職率
98.9%
就職希望者に対する就職者の割合: 2026年5月現在



キャリア準備プログラム



心理学を活かしたキャリア目標を立て、主体的な学びやキャリア形成につなげるために、4つのプログラムを設けています。各プログラムにおいて、それぞれが考えるキャリア目標に向けた資格の取得を目指すことができます。所定の科目(カリキュラム参照)を修めた人には修了証が発行され、就職活動などで活用できます。

プログラム名称	心理支援基礎	生涯発達支援とコミュニティ	消費行動と心理調査	2026年度新設 ワークライフ・マネジメント
コンセプト	人間の適応と成長を、心理学の専門知識・スキルを活かして支援する	人々が共生するコミュニティを創出し、心理学的なアプローチで貢献する	消費者や企業の意思決定において、心理調査に基づく効果的なコミュニケーションを実現する	キャリア発達について心理学的な理解を深め、働く人々と組織の相互発展に貢献する
キーワード	心理支援、カウンセリング 心理アセスメント メンタルヘルス	生涯発達、コミュニティ 共生社会、多文化共生 子育て支援、防犯・防災	消費行動、意思決定 心理調査とデータ分析 広告とマーケティング	キャリア発達 人材マネジメント ワークライフバランス
キャリア目標	心理支援専門職 心理専門職公務員 対人支援職	子育て支援・療育 心理・福祉系公務員、行政 教育・学習支援サービス	市場調査、広告・宣伝・広報 企画開発、営業・販売	人事・研修、対人援助職 人材コンサルタント
目指す資格例	公認心理師、臨床心理士* 産業カウンセラー	社会福祉主事、児童指導員 児童福祉司(以上、任用資格) 准学校心理士	社会調査士、心理調査士	産業カウンセラー メンタルヘルスマネジメント検定II・III種

2026年度現在のプログラムです。*大学院進学を経て

卒業生の声

2020年度卒業

心理支援基礎プログラム

心理職として子どもや家庭の支援に携わっています

児童相談所で心理職として子どもや家庭の支援に携わっています。心理学科では、「認知」「発達」「臨床」「社会」など幅広い分野を学び、心理職としての土台を築くことができました。カウンセラーとしての姿勢や相手に寄り添う姿勢も身につけ、今の仕事に活かされています。基礎があるからこそ、「この家庭には何が必要だろう」「どのような支援ができるだろう」と多角的に考えて関わることができています。

児童相談所勤務 (公認心理師・臨床心理士)*
森川 由優理さん

*心理学科卒業後、本学大学院心理学専攻臨床心理学講座を修了し、公認心理師および臨床心理士資格を取得しています。

2023年度卒業

生涯発達支援とコミュニティプログラム

知的障がいを抱える方の生活を支援しています

自治体の社会福祉職として、公立の障害者支援施設で主に知的障がいを抱える方の生活を支援しています。言語でのコミュニケーションを取ることが難しい方もいるため、施設では、その方がどういった思いを持っていらっしゃるのか、日々模索しながら支援にあたっています。心理学科では幅広い分野の授業があり、特に障害者・障害児心理学の授業は現在の仕事に大きく結びつくものです。今後も異なる分野への異動がありますが、心理学科で学んだ「困りごとの背景を深く考えること」が常に大切な考え方であると感じています。

地方公務員(福祉職)
山下 愛結さん

2022年度卒業

消費行動と心理調査プログラム

心理学科での学びを宣伝・広告・プロモーションに活かしています

自動車の宣伝・広告・プロモーションを担当しています。心理学科で学んだデータ解析は、数字を様々な角度から見つめ、お客様の受注傾向・ニーズを読み解くことに役立っています。また、心理学の基本である受容・傾聴・共感を意識したコミュニケーションは、社内連携や人間関係構築に活かされており、おかげさまで日々楽しく仕事をすることができています。

自動車系広告代理店勤務
半田 夏さん